

会報配付期間のお知らせ

次回の会報配付期間

10月11日(火)～10月17日(月)

★地域班活動の一環として各地域の協力班員が直接訪問し、配付しています。ご協力よろしくお願いいたします。

配分金の支払日について

7月就業分・・・8月15日(月)

8月就業分・・・9月15日(木)

※配分金明細書の到着は配分金支払日より後になる場合があります。ご了承ください。

としまテレビに出演しました!

7月8日(金)午前11時からのとしまテレビ生放送「としま情報スクエア」に生出演しました。当センターの紹介・会員募集及び安全就業や体力測定会(今年9月実施予定)についてお話ししました。



編集後記

朝顔の歴史は古く奈良時代に中国から葉草として入り、江戸時代の夏に最も盛んに愛好された花とされます。加賀千代女(江戸時代の俳人)が可憐な花に心寄せ、詠んだ風流な句に『朝顔につるべとられてもらい水』は有名ですよね。そんな江戸の名残は、入谷朝顔市での衣装にも伺えます。柄シャツに腹掛け・長股引き、そして地下足袋で粋な立ち居姿の女性販売員には暫し見惚れます。一年草でここ数年は色や種も豊富になりましたが、朝顔市の近年の人気NO.1は大輪の団十郎だそうです。コロナ禍で終息が見えない今こそ朝顔の花言葉『愛情』『結束』は心に響きます。

これからも当センター会員同士の仲間作り、そして連帯感、地域での声を掛け合い毎日を元気に過ごせる事を願っております。(平井 康仁)



★会報に掲載している写真は、撮影時のみマスクを外していただいています。

理事会報告

令和4年度 第2回臨時理事会(6月16日)

〈案件〉

- 1. 常務理事の選任について

令和4年度 第3回定例理事会(6月24日)

〈会員表彰〉

〈案件〉

- 1. 新入会員の承認について
- 2. 令和4年度収支予算書の一部訂正について
- 3. 地域班長の選任について

〈報告〉

- 1. 令和4年5月分受託事業実績報告
- 2. 第12回定時総会実施報告
- 3. 参議院選挙における派遣業務の実施について
- 4. 全シ協定時総会参加報告
- 5. 委員会等開催報告
- 6. 危機管理会議開催報告

令和4年度 第4回定例理事会(7月22日)

〈案件〉

- 1. 新入会員の承認について
- 2. 区長要請の実施について

〈報告〉

- 1. 令和4年6月受託事業実績報告
- 2. 令和3年度事業計画第4四半期進捗報告
- 3. 令和4年度事業計画第1四半期進捗報告
- 4. 政策目的随意医契約の活用依頼について
- 5. 東京都SC連合会長会議報告
- 6. 第三次中期計画アンケート調査速報
- 7. 委員会開催報告
- 8. 危機管理会議開催報告
- 9. トラブル事例報告

綴じてください

シルバー人材 としま

2022 8

会員数: 1,604名
男: 1,005名 / 女: 599名
(2022年8月1日現在)

ふくろう便

第12回 定時総会

6月16日(木)午前10時より、第12回定時総会をとしま区民センター8階多目的ホールにて開催しました。

米倉会長の挨拶のあと、議事は資格審査報告により総会成立を確認、米倉会長を議長に選出し、監査報告の後、報告1件の説明と議案2件について諮り、全て原案どおり可決され、滞りなく総会は終了しました。

今年度の総会もコロナ禍での開催となったため、会員の方の安全を考慮し、総会に出席していただくなくても済むよう「委任状の提出」の他に「書面による議決権の行使」を行いました。

会員の皆さま、ご協力いただきありがとうございました。



区長挨拶

豊島区シルバー人材センターが設立されてから今年で46年目を迎えられること、心よりお喜び申し上げます。今日のセンターの発展は、米倉義明会長をはじめ、会員の皆さんの日々の活動により支えられております。改めて敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。

新型コロナウイルスは、感染拡大と縮小を繰り返しながら、まだ終息の目途が立っておりませんが、一方で、経済社会活動はコロナウイルスと共存し、徐々に正常化の方向に向かっております。貴センターにおかれましても、安全安心な就業の確保や新規会員の募集など、多大なご苦労があったかと思いますが、少しずつ日常を取り戻せるよう願っております。

さて、本区は、今年、区制施行90周年を迎えます。90周年のキャッチフレーズは、「輝く未来 開こうとしま新時代」です。人の絆を広げ、豊島区の未来を創る「誰もが主役となる価値あるまち」をコンセプトに、多くの区民の皆さんの参画のもと、様々な記念事業等に取り組んでまいります。

また、今年3月には、後期・基本計画を策定し、「SDGs未来都市としま」として、SDGsを先導するモデル自治体としての責務を積極的に果たすとともに、区制施行100周年に向けて豊島区が新時代を迎えるための方向性をお示ししました。これまで培ってきた本区の強みである「オールとしま」で、日本をリードする「国際アート・カルチャー都市」の実現に向けてさらなる飛躍を目指します。

高齢者の就業人口や就業率は年々増加しており、令和4年版高齢社会白書によれば、「就業等に参加している人は、生きがいを感じる程度が参加していない人に比べて高い」とのデータもあります。そういったことから高齢者の就業ニーズにお応えし、誰もがいきいきと暮らし続けられるまちの実現に、今後もご尽力くださいますようお願い申し上げます。

結びに、貴センターのさらなる飛躍と今後の益々の発展を祈念しております。

名誉会長 豊島区長 高野 之夫



区議会議長挨拶 豊島区議会議長 木下 広

これまでに培った知識や経験、能力を活かし、地域での就労を通じて地域社会に貢献されている会員の皆さまと、会員の生きがいや生活感の充実を図り、高齢者の社会参加による活力ある地域社会づくりに取り組んでいる豊島区シルバー人材センターに豊島区議会を代表して敬意を表します。

シルバー人材センターは、区内の企業・団体・個人等からの多様な依頼に細やかに対応し、地域にとって欠かせない存在です。しかしながら、近年は新型コロナウイルス感染症の流行に加え、企業の定年延長など、シルバー人材センターを取り巻く社会状況は不安定と言わざるを得ません。そのような状況にあっては、適正な就業機会の確保や新規会員の獲得など、難しいことも多かったと思いますが、令和3年度の会員数や契約金額で前年の実績を上回るなど、着実に成果を出しておられます。このことは、皆さまの創意工夫と努力の賜物であると同時に、地域にシルバー人材センターの意義が確実に浸透してきていることの表れであり、非常に素晴らしいことです。近年、豪雨や酷暑などの異常気象による被害、さらには、地震災害などが日本各地で毎年のように発生しております。会員の皆さまにおかれましては、就業中の安全確保にはくれぐれもお気をつけいただき、いつまでも元気にご活躍を続けられますことを期待しております。今年度は区制施行90周年です。私ども区議会といたしましても、この節目の年に豊島区を区民の皆さまにとってより良いまちにするために、皆さまの声をしっかりと聴きし、区政に最大限反映されるよう、諸施策の推進に全力を尽くしてまいります。

結びに、会員の皆さま方のご健康と豊島区シルバー人材センターの一層のご発展を祈念し、私からのメッセージとさせていただきます。



会長挨拶 (要約) 会長 米倉 義明

本日は、当センター第12回定時総会にご出席いただきましてありがとうございます。一昨年より続く新型コロナウイルスの感染拡大により、雇用情勢をはじめ社会経済活動は停滞し、全国的にシルバー人材センターの会員数や契約金額は減少傾向が続いています。当センターでも就業の休止、事業PR活動、会員研修、地域班活動等が中止や延期となるなど、多大な影響を受けました。会員の皆さまにおかれましては、日頃から感染予防に取り組み、生活面や健康維持に大変ご苦労されたことと思います。未だ、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、ワクチン接種や感染予防を徹底することにより、健康で安全な日常生活を徐々に取り戻せるものと切に願っています。

令和3年度の事業実績は会員数、就業率とも目標数を下回りましたが、契約金額は目標値、前年値とも超過達成いたしました。今年度の当センターの運営につきましては、令和5年10月に導入されるインボイス制度への対応、第三次中期計画の策定、DX及びSDGs対応などの課題に確実に取り組んでまいります。今年度は豊島区制施行90周年に当たります。当センターとしても各種イベント等に積極的に参画し豊島区の発展に協力してまいります。

最後に会員の皆さまの健康と安全を確保し、就業が継続・拡大できるよう、また、新たな会員を獲得できるよう努めてまいります。今後とも、皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

理事会紹介

- 代表理事 会長 米倉 義明 (前列右3番目)
- 副会長 小松原 義親 (前列左3番目)
- 常務理事 栗原 章 (新任) (後列右)
- 理事 川嶋 里子 (前列右2番目) 平井 康仁 (前列右)
- 佐々木 俊一 (後列左3番目) 堤 啓子 (前列左2番目)
- 大久保 文雄 (後列右3番目) 塩 島 敏 男 (後列右2番目)
- 田中 真理子 (前列左)
- 監 事 馬場 敏雄 (後列左2番目) 伊藤 隆 司 (後列左)
- 新任理事紹介 (常務理事)



(敬称略)



本年4月に豊島区から事務局長として派遣された栗原です。6月の総会にて理事、その直後の臨時理事会にて常務理事の就任決議をいただき、身の引き締まる思いです。私事で恐縮ですが祖父の代から豊島区長崎に住んでいます。当センターが公務員生活最後の職場になると思いますが、生まれ育ったまちの発展のために全力で取り組みますので、どうぞよろしくお願いいたします。

定時総会表彰者一覧

長期在籍会員表彰 (10年) 80名

相原 文夫	天 野 勉	飯 田 美智雄	五十嵐 幸子	井 川 正 男
伊 東 トキ	伊 藤 浩義	宇賀神ひろ子	榎 本 康男	大 江 恒 雄
大川原 亮一	大 柴 厚三	小 川 利子	萩 野 正 男	沖 松 昌 朗
小 倉 葉 子	梶 野 喜世恵	金 子 アヤ子	菊 地 久	喜 元 香 志 子
久志木 陽六	栗 田 秀 子	劔 持 トシ子	小 泉 良 壽	河 野 丸 美
小 菅 堯	後 藤 富見夫	斎 藤 た け	早乙女富美江	坂 本 純
佐々木 英夫	佐 藤 京 子	庄 司 健 二	関 根 博	園 部 孝 次 郎
高 橋 正 夫	高 橋 礼 二	高 松 惣 平	竹 井 義 光	竹 内 三 重 子
立 花 剛	種 田 勇	旦 代 康 雄	塚 田 恭 子	辻 健 一
土屋 美智子	筒 井 逸 子	中 川 洋 一	中 澤 二 三 子	中 村 貞 男
夏目 れい子	西 貝 昇 一	二 瓶 千 恵 子	野 々 村 政 行	萩 本 具 子
馬場 共子	早 川 栄 一	樋 口 喜 信	福 島 暁 美 雄	藤 井 精 一
堀 内 竹 代	本 多 邦 子	松 下 通	松 村 英 雄	松 本 眞 佐 子
三 浦 英 夫	御 手 洗 真 一	宮 城 敏 男	宮 田 芳 久	宮 谷 久 子
本 橋 友 治	守 谷 明	諸 隈 博 樹	谷 貝 崇	八 坂 敬 子
八 代 義 雄	柳 川 彰 俊	山 中 勝 昭	湯 澤 完 治	渡 邊 忠 明

(五十音順：敬称略)

会員表彰

6月24日(金)午後2時より開催された理事会にて、長期在籍(10年)会員の表彰(代表者：井川正男会員、小倉葉子会員)を行いました。皆さまのさらなるご活躍を祈念いたします。



区長要請を行いました



8月4日(木)に米倉会長をはじめ当センター役員12名で豊島区高野区長を訪問しました。当日は、「全国シルバー人材センター協会」の要望書を手渡し、米倉会長より当センターの現状と課題について説明させていただき、さらなる支援と協力を要望しました。

高野区長からは、「働くことは、高齢者の生きがいに繋がるので、区としてもシルバー事業を支援していく。」とのお言葉をいただきました。



大塚三業青空マルシェに参加しました

7月3日(日)大塚駅前広場(TRAMパル大塚)で開催されました「大塚三業青空マルシェ」に地域班第4班班員と広報委員が参加し、チラシとポケットティッシュを配布しました。ステージではダンスや音楽演奏があり、多くの来場者で賑わいました。当センターは、手芸サークルの作品販売を行いました。



地域班活動第6班

7月9日(土)にとしま産業振興プラザ(IKE Biz)で地域班会議を開催し、28名の会員が参加し、センターからの報告及び意見交換を行いました。その後、建築家フランク・ロイド・ライトが設計した国の重要文化財である自由学園明日館を見学し、館内の建築美を堪能しました。



地域班活動第7班

7月17日(日)地域班第7班主催の歌舞伎鑑賞教室を国立劇場で開催し、家族・友人を含む48名が参加しました。当日は、中村萬太郎による「歌舞伎のみかた」の解説の後に、尾上松緑、中村梅枝(女方)主演の歌舞伎十八番の内「紅葉狩」の演目を鑑賞しました。



ボランティア協力会員募集

大塚三業青空マルシェに続き、センターを広くPRするため、今後も区内イベントに参加します。イベント開催地域の会員の皆さまのご協力をお願いします。

池袋本町商人まつり 10月9日(日) 10日(祝・月) 予定
大塚商人まつり 10月22日(土) 23日(日) 予定

ご協力いただける方は、当センター事務局までお電話ください。03-3982-9533

食中毒注意喚起

食中毒というと、飲食店での食事が原因と思われがちですが、毎日食べている家庭の食事でも発生しています。普段、当たり前に行っていることが、思わぬ食中毒を引き起こすことがあります。

家庭での発生では症状が軽かったり、発症する人が1人や2人のことが多かったりすることから風邪や寝冷えなどと思われがちで、食中毒とは気づかれず、重症化することもあります。家庭での食事作りでの食中毒予防のポイントをチェックしてみましょう。



◎食中毒予防の3原則 食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」

引用：厚生労働省HPより

熱中症対策講座を開催しました

7月11日(月)帝京平成大学集会室で「熱中症対策講座」を開催し25名が参加しました。研修・会議等の開催前や就業前に軽い体操を推奨しているセンター活動の一環として、講座の前に体操を行い頭と体をリフレッシュして、東京しごと財団の坂東寛様による講義を受けました。東京では6月25日から9日連続で猛暑日を記録するなど厳しい暑さが続いています。この夏はまだ暑い日が続きますが皆さまにおかれましては、熱中症に十分注意し就業してください。



わかち探訪 —まちなみスポット— Vol.12

旧江戸川乱歩邸(大衆文化研究センター) (豊島区西池袋3-34-1)

(予約は要りませんが、見学は月曜日、金曜日の11:00~15:30のみです)

江戸川乱歩と言えば、「ぼ、ぼ、僕らは少年探偵団!」という歌がすぐ頭にうかびます。怪人二十面相に立ち向かう明智小五郎や小林少年にハラハラドキドキし、その怪奇で幻想的な世界に引き込まれた幼い日々。エドガー・アラン・ポーの影響を強く受け、その名をもじって「江戸川乱歩」(本名:平井太郎)というペンネームをつけました。生まれは三重県名張市で、偶然にも友人がその生まれなので、駅前の銅像の写真を送ってくれました。18歳まで名古屋で育ち、その後上京したのですが、なんと都内を26回も転居し、最後の26番目の住まいに選んだのが、豊島区の池袋でした。立教大学の敷地内にあり、70歳で亡くなるまで31年間住み続けました。

当時の池袋は、緑がとても多く今とはかけ離れたのどかさがあり、何よりもその家を気に入ったのは蔵があったからだと言われています。蔵は豊島区の指定有形文化財に指定されており、乱歩はめったに蔵書を処分しないタイプの蔵書家だったので、和書、洋書、雑誌等が計4万点近くあり、それらを譲渡された立教大学は、貴重な文化遺産を次の世代に残そうと整理、研究がされています。残念ながら中に入れませんが、外から見やすいように展示してあり応接間には肖像画が飾ってあります。当時、横溝正史も度々訪れていたそうです。記念の便箋ももらえます。

余談ですが、乱歩は甘党だったので、池袋西口にある老舗の和菓子屋「池袋 三原堂」の薯蕷饅頭(じょうよまんじゅう)が好物だったそうです。その味は今も変わらずあります。また、そのパッケージは乱歩にちなんで原稿用紙が描かれています。

この暑い時期、外からだけの見学だけでは、熱中症の心配もありますので、お帰りに乱歩の好きな三原堂で、かき氷など召し上がられてはいかがでしょうか。(広報委員:大森 美由紀)



池袋駅西口より徒歩7分

会員投稿

シルバー人材センターにお世話になって2年6ヶ月になります。児童通学案内の仕事をして頂いております。下校時、2年生の児童から「おじさん、私が書いた手紙読んで下さい」と手渡され、私達の仕事に対するの優しい心遣いに励まされました。

登校時の「おはようございます」「いってらっしゃい」、下校時の「さようなら」の挨拶は、必ず声を掛けるよう心掛けています。会員の皆さまにも励ましになれば良いと思い、投稿させて頂きました。(北澤 信幸)



「こうつうしどういんさんへ いつもみまもってくれたり あいさつをしてくれたりしてきて ありがとうございます。これからもよろしくおねがいします。」

就業現場紹介

— 家事援助サービス —

今回は、家事援助サービスに従事している会員の上野寿摩子さんを取材しました。上野さんは、お庭の掃き掃除や除草のお手伝いをしています。就業先の亡くなられたご主人が大切にされていたお庭を守りたいという奥さまの想いに寄り添いながら作業しています。都内とは思えないような広いお庭で、まるで庭園にでもいる様な珍しい草木や花々が咲き誇っています。上野さんご自身は、九州のご実家に帰省する度、お母さまと実家の草取りをしていたそうです。今は、施設に入られお母さまと一緒に草取りは出来ないそうですが、お客様の喜ぶ姿を見るたび、実家のお母さまを思い出そうそうです。「お客様の喜んでくれる笑顔に喜びを感じながら作業している。」とおっしゃっていたのが印象的でした。決して楽ではないお仕事ですが、これからもお仕事頑張ってください。



就業場所 個人宅
仕事内容 家事援助サービス
就業日 指定日(週1~2回)
就業人数 約60名